

各 位

会 社 名 富士レビオホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 石川 剛生

全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス®」で使用する 脳脊髄液中および血清・血漿中の NfL 測定用研究用試薬の発売について

当社および富士レビオグループ主要各社は、このたび、全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス G1200」および「ルミパルス G600 II」（以下、2つを総称して「ルミパルス」）で使用する、脳脊髄液中の NfL（ニューロフィラメント軽鎖）を測定する研究用試薬および血清・血漿中の NfL を測定する研究用試薬（以下、あわせて「本試薬」）の販売を欧米で開始しますのでお知らせします。日本においても準備が整い次第発売します。

本試薬は、富士レビオグループのアルツハイマー病関連バイオマーカー開発の取り組みのひとつであり、2022年に欧米、および国内で発売した血漿中の 181 位リン酸化タウ蛋白、 β -アミロイド 1-42 および β -アミロイド 1-40 を測定する研究用試薬^{*1,2}に続く発売となります。

NfL はアルツハイマー病、多発性硬化症、筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン病などの神経疾患の活動性や進行度、予後および治療の有効性についてのモニタリングのための有望なバイオマーカーとして注目されており、その他のバイオマーカーと合わせて、アルツハイマー病領域での活用が期待されています。^{*3-6}

富士レビオグループでは、25年以上にわたるアルツハイマー病領域における研究開発の成果を活用し、ルミパルス試薬の開発および体外診断用医薬品としての承認取得を進めています^{*7}。また、アルツハイマー病領域で活用や応用が可能な技術、知見、ネットワークの獲得を通じ、グローバルでの研究開発力の強化を加速させています。富士レビオグループは、グローバル戦略の重要な柱として、アルツハイマー病領域における製品ラインアップのさらなる拡充と診断技術の開発を通じ、同疾患の診療により一層貢献すべく、今後とも取り組みを続けてまいります。

※1 [2022/03/01 付プレスリリース「全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス®」で使用する血漿中 181 位リン酸化タウ蛋白測定用の研究用試薬の発売について」](#)

※2 [2022/03/30 付プレスリリース「全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス®」で使用する血漿中 \$\beta\$ -アミロイド 1-42 および \$\beta\$ -アミロイド 1-40 測定用の研究用試薬の発売について」](#)

※3 Yuan A, Rao MV, Veeranna, Nixon RA. Neurofilaments and Neuro-filament Proteins in Health and Disease. Cold Spring Harb Perspect Biol. 2017 Apr 3;9(4):a018309.

※4 Gaetani L, Blennow K, Calabresi P, Di Filippo M, Parnetti L, Zetterberg H. Neurofilament light chain as a biomarker in neurological disorders. J Neurol Neurosurg Psychiatry. 2019 Aug;90(8):870-881.

※5 Thebault S, Booth RA, Freedman MS. Blood Neurofilament Light Chain: The Neurologist's Troponin? Biomedicines. 2020; 8(11):523.

※6 Yuan A, Nixon RA. Neurofilament Proteins as Biomarkers to Monitor Neurological Diseases and the Efficacy of Therapies. Front Neurosci. 2021 Sep 27;15:689938

※7 アルツハイマー病領域における各国の関連製品の販売状況は以下の通り

【検査材料】血液

	NfL	β-アミロイド 1-42	β-アミロイド 1-40	181 位リン酸化タウ蛋白
検体種	血清・血漿	血漿		
欧州	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)
米国	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)
日本	発売準備中 (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)

【検査材料】脳脊髄液

	NfL	β-アミロイド 1-42	β-アミロイド 1-40	181 位リン酸化 タウ蛋白	タウ蛋白 総タウ
欧州	○ (研究用試薬)	○ (体外診断用医薬品)	○ (体外診断用医薬品)	○ (体外診断用医薬品)	○ (体外診断用医薬品)
米国	○ (研究用試薬)	○ (体外診断用医薬品)	○ (体外診断用医薬品)	○ (研究用試薬)	○ (研究用試薬)
日本	発売準備中 (研究用試薬)	○ (体外診断用医薬品)	○ (体外診断用医薬品)	○ (体外診断用医薬品)	○ (体外診断用医薬品)

○: 発売中

<注意事項>

- ・ 本試薬は研究用試薬です。ヒト、動物への医療、臨床診断用には使用しないようご注意ください。
- ・ 本ニュースリリースを含む当社のニュースリリースに記載されている医薬品、医療機器の情報は、当社の経営情報の開示を目的とするものであり、それぞれが開発中のものを含むいかなる医薬品、医療機器の宣伝、広告を目的とするものではありません。

以上

【本件に関してのお問い合わせ先】

<メディア関連の方>

広報/サステナビリティ部 広報課 TEL : 03-6279-0884 e-mail : pr@hugp.com

<投資家・アナリストの方>

IR/SR 部 TEL : 03-5909-3337 e-mail : ir@hugp.com